

た よ り



〒518-0814 伊賀市上友生785番地

TEL&FAX; 0595 (21) 8839

URL: <http://www.iga.ed.jp/igaken>E-mail: iga-ken@iga.ed.jp

始業式・入学(園)式から約3週間が経ちました。子どもたちは、新しい学年や学級に慣れ、落ち着いた中で学習を進めていることだと思いますが、環境の変化に揺れている子どももいるのではないのでしょうか。子どもの頑張りや揺れを見逃さず共有し、全職員で大事にしていきたいですね。

新型コロナウイルス感染については、感染者数がなかなか減らず、引き続き感染拡大に向けた対応が求められています。厳しい状況は変わりませんが、感染対策を徹底しながらコロナ禍3年目における「教育活動」を充実させていきたいものです。

「令和4年度研修講座」がスタートしました♪

小学校外国語科・外国語活動① (4/15)

「Small Talk を活用した小中連携」

【講師】皇學館大学文学部コミュニケーション学科 准教授 川村 一代 さん

伊賀市教育研究センターにおいても、感染対策を十分に取しながら本年度の研修講座がスタートしました。本年度最初の研修講座である「小学校外国語科・外国語活動①」(4月15日開催)に英語担当教員やALTの皆さんが参加されました。大会議室へ向かう皆さんと挨拶をする中で、いよいよ今年度も始まったことを実感するとともに、参加される方の表情から「多くのことを得る時間にしたい」という熱意を感じました。また、日々実践していることと具体的につながる研修内容であったため、学んだことを効果的に活用していける学びになったことが、受講後のアンケートからよく伝わってきました。



今年度も、より多くの教職員の皆さんに、「参加してよかった」「明日の実践につながる」「同僚に伝えたい」・・・と感じていただけるような研修講座にしていきたいと考えています。研修講座の内容や受講の様子につきましては、伊賀市教育研究センターホームページ「トピックス」や「研修ニュース」に掲載していますので、ご覧ください。

受講された方のアンケートを紹介します。

- ・ 実際に自分自身で英語を使えたので楽しかった。教え込もうとしてしまうので、子どもが考える機会をつくっていききたいと思います。
- ・ 言いたくても言えなかったことが出てくる Small Talk のやり方、その中で出てきた困り感を解決することで、子どもたちが難しい表現も覚えやすくなるというところはとても魅力を感じました。また、小中の連携はこれからさらに大切になってくると思うので意識して取り組みたいです。
- ・ Small Talk をより充実させる方法を学びました。授業の中で、今までは何となく行っていた Small Talk をより効果的に行えると思えました。
- ・ 「Small Talk は大切」という認識はありましたが、進め方を改めて見つめ直す機会となりました。ALT として既習表現を繰り返し使うことを意識したいと思います。

新任の校長先生との懇談から～学校訪問～♪

4月18日(月)・20日(水)・21日(木)・22日(金)、今年度新しく校長先生になられた方々(7校)を訪問させていただきました。着任式・始業式・入学式から2週間余りが経ち、学校経営も軌道にのり始めた中、新型コロナウイルス感染拡大防止に徹底して取り組みながら、子どもたちの元気な声が響き渡る学校を創っていきたい、これまで中止となっていた学校行事



等も再度見直す中でできる限り実施していききたい(学校を開いていききたい)という思いや願いを感じる訪問となりました。学校が組織として機能していくための体制づくりにも課題意識を持って取り組まれていることがよくわかりました。教頭時代と違い、学校の最高責任者として決断の難しさを実感しているという声も聴かせていただきました。

一方で、4月は退勤時刻が遅くなっている状況があることや、そのことにより教職員の健康状況を大変気にされていることなどの悩みも話されました。「この一年間、全職員が疲れ切ってしまうことなく勤務できることが大きな目標です。」という言葉が心に強く残りました。そのためには、「教頭先生と共に、皆さんの様子や変化を見逃さないように見ていきたいですね。」と伝えさせていただきました。

その後、校内を案内いただき、授業を参観しました。新年度を迎え、新たな気持ちで頑張っている子どもたちの様子がよく伝わってきました。

どの校長先生も、生き生きと話をされ、職員との対話を大事にしながら、子どもを軸にした学校経営をしていくという決意をひしひしと感じました。お忙しい中、時間をとっていただき、ありがとうございました。

5月には、この4月に転任された校長先生(5校)、昨年度に引き続き同一校(園)に勤務されている校長先生(17校)・園長先生への訪問を予定しています。よろしくお願ひします。

雑感：学校訪問の中で授業の様子を見させていただく際、さまざまな子どもたちの反応があり、とても楽しみにしています。かつて勤務していた学校では成長した子どもたちがいい表情で学んでいる姿に心が温かくなります。中学校では、進学していった子どもたちが私を覚えているのかニコニコしながら廊下を見てきます。勤務したことのない学校でも元気一杯の挨拶が子どもたちからあり、うれしくなります。学校にはすてきなドラマがあると改めて思う時間になっています。一年間の中では、教職員の皆さんにとって「あまりうれしくないドラマ!」もあるかもしれませんが、「うれしいドラマ!」の方が圧倒的に多いと思います。ドラマチックな2022年度に♪

「伊賀市教育研究センター関係相談窓口」

についてお知らせします♪

伊賀市教育研究センター及びふれあい教室関係の相談窓口（学校教育関係）を以下のとおり紹介します。必要なときにご利用ください。

また、保護者の方にも必要に応じてご紹介ください。



※ 学校生活や教育全般に関する悩みや相談、どうしよう？

「はい、保護者・地域や教職員の方で、子どもの学校生活のこと、子育ての悩みについて、当センターの教育相談員に相談できます。」

「もちろん、お子様本人からの相談もOKです。学校とは別の相談窓口です。」

電話 24-0783 月～木曜日 9:00-16:00 宮寄まで

※ 子どもが休みがちで保護者も悩んでいるのだが、どうしよう？

「はい、当センター(2階)のふれあい教室に相談できる先生がいます。」

電話 24-0783 月～金曜日 9:00-17:00 西田・豊住まで

※ SC（スクールカウンセラー）に相談したい！

「はい、当センター(2階)のふれあい教室にSC(スクール カウンセラー)がいます。」

電話 24-0783 水・金曜日（予約制） 西田・豊住まで

※ 学校のことや教職員の悩みを相談したいが、どこに？

「はい、当センター事務局に電話をしてください。」「学校のことなら何でも相談にのります。」「校長先生方、教頭先生方からの相談もOKです。」

電話 21-8839 月～金曜日 8:30-17:00 岩寄・下井まで

※ SSW（スクールソーシャルワーカー）に相談したい！

「はい、当センター(2階)のふれあい教室に伊賀市SSW(スクール ソーシャル ワーカー)が2名います。」「派遣依頼や派遣の相談は市教委の学校教育課です。」

電話 22-9649 火～金曜日（予約制） 伊賀市教育委員会学校教育課 林まで

「伊賀市の教育相談窓口」として、保護者にもお知らせください。

電話 21-8839

月～金曜日 9:00-17:00（電話・面談）